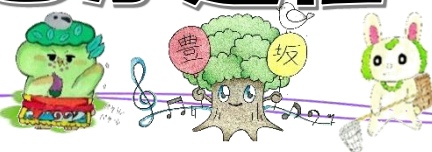


とよさか通信

令和8年度 学校だより
令和8年9月7日 No.15
文責 成田 敦子



子どもたちの元気な声が戻り、 2学期が力いっぱいスタート！！

おかえりなさい！



4 5 日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。夏休み期間中、大きな事故等なく2学期が迎えられたこと、うれしく思っています。

始業式の中で以下の内容を子どもたちに話しました。

- ・夏休み中に読んだ本の中から特に印象的だった「成長するために不快も大切」という言葉について。学校生活でも、自分の思い通りにならないことやうまくいかない不快なことにたくさん出合うと思うが、それは、成長のチャンス。いやなことやうまくいかないことに立ち向かってほしいこと。また、ほかほか言葉をたくさん使って、支え合えるとすてきだということ。
- ・挨拶を大切にしてほしいこと。地域の人、家族、そして友達に。授業の始めと終わりに毎回挨拶をする意味を考えてみてほしいこと。「自分から」挨拶の輪を広げてほしいこと。

2学期も、教職員一同、子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思います。そして、子どもたちのすてきな「あこがれ」の姿がたくさん見られ、広がっていくことを楽しみにしています。

変わらずお力添えのほど、よろしくお願いいたします。



なすは、夏休み期間中6年生で分担して水やりをしたり、地域の方に肥料やり等でも休み中何度もお世話になりました。5年生の米作りも、中干をし丈夫な稲が育っています。お世話にお休みはありません。多くの方々のおかげで活動ができています。本当にありがとうございます。

★避難訓練を行いました★

地震を想定した避難訓練を行いました。整然と、引き締まった避難をすることができました。今回は、7月28日の熊本地震を受け、「おはしも」の「も」、もどらないを改めて確認し、教員も室内に子どもを残さないことをより意識した訓練を行いました。また、身を守るためのシェイクアウト、「姿勢を低く、頭を守り、じっとする」を確認し行動しました。「基本」を体で覚えておくことは、いざというときに必ず生きるものです。今後も機会を捉えて、安全への意識を高めていきたいと思っています。

